

2021年度後期学生団体・個人顕彰 被表彰者一覧

I. 団体

番号	クラブ団体名 (クラブ/団体のみ) Name of Club/Team (Only Club/ Team)	教員(顧問)氏名 Name of Director (Club Adviser)	大会名 Gathering /開催年月日 Date of the Achievements	成績(功績の内容) Details of Achievements	その他参考事項 Others
1	大阪府立大学 小型宇宙機システム研究センター モリタキ ミズキ 代表者: 森瀧 瑞希	小木曾 望	[課外活動] 超小型人工衛星「ひろがり」の運用	超小型人工衛星「ひろがり」の運用を学生が主体となって行い、予定していた2つのミッションを達成した。また、本件について新聞・テレビ等で多数報道された。	メンバーのうち 博士前期課程2年3名 学域4年11名(代表者含む)
2	大阪府立大学 チーム名: OPU ロボット名: 公太郎 タケガワ ガンタロウ 代表者: 竹川 源太郎	有馬 正和	[課外活動] Techno-Ocean2021 水中ロボット競技会 AUV部門 (2021/12/11)	左記大会において、「優勝」した	国際シンポジウムTechno-Ocean2021の併催行事「水中ロボット競技会」のAUV(自律型水中ロボット)部門で、6台のエントリー中、優勝した。国際大会ですが、今年は新型コロナの影響で海外からの参加はありませんでした。国内の強豪チームが揃う中で圧倒的な強さを見せて優勝しました。 【チームメンバー】 竹川 源太郎、伊藤 蒼真、梁川 理沙
3	ワイヤレス電力伝送実証衛星「Wi SAT」 ウエダ コウヤ 代表者: 上田 滉也	小木曾 望	[課外活動] 第29回 衛星設計コンテスト (2021/11/13)	左記大会において、「電子情報通信学会賞」を受賞した。	日本機械学会等が主催する小型衛星をはじめとする様々な宇宙ミッションを創出し、設計するコンテスト。 【タイトル】 「ワイヤレス電力伝送実証衛星「Wi SAT」」 【規模】 応募件数: 71 受賞者数: 14 メンバーのうち 学域4年生3名(代表含む)

II. 個人

番号	氏名(代表者) / Name (Representative)	学域・研究科 / College・Graduate school of 学類・専攻 / School・Division of 課程・分野 / Course・Department of 学年 / Grade	教員(顧問)氏名 Name of Director (Club Adviser)	大会名 Gathering /開催年月日 Date of the Achievements	成績(功績の内容) Details of Achievements	その他参考事項 Others
1	オカダ ケイ 岡田 恵	現代システム科学域 知識情報システム学類 4年	渡邊真治	[学術研究] 経営情報学会第17回学生研究論文発表会	左記大会における発表により、「最優秀賞」を受賞した。	タイトル「「利用と満足」調査手法を用いたInstagramの利用動機分析」 【大会概要】 経営情報学会が主催する大会で学位論文だけを対象としており、応募者の中から査読を通ったものだけが報告を行い、その中から賞が与えられる 【規模】 ・卒業論文: 5件 ・修士論文: 1件 ・博士論文: 1件 受賞者数: 2名
2	ナカガワ ヨウ斗 中川 夢斗	工学域 電気電子系学類 情報工学課程4年	能島 裕介	[学術研究] 進化計算コンペティション2021 (2021/12/25)	左記大会において、「多目的部門 トップ賞」を受賞した	【大会概要】 産業や科学の現場で現れるリアルな最適化問題に対して、誰が最も優れた近似最適解を見つめられるかを競う大会です。

番号	氏名(代表者) / Name (Representative)	学域・研究科 / College・Graduate school of 学類・専攻 / School・Division of 課程・分野 / Course・Department of 学年 / Grade	教員(顧問)氏名 / Name of Director (Club Adviser)	大会名 / Gathering / 開催年月日 / Date of the Achievements	成績(功績の内容) / Details of Achievements	その他参考事項 / Others
3	フェルソベ ディロネ Fersobe Dilone サミール アントニオ Samir Antonio	工学域 電気電子系学類 情報工学課程4年	能島 裕介	[学術研究] The 22nd International Symposium on Advanced Intelligent Systems 2021 (2021/12/15-18)	左記大会において「Best Presentation Award」を受賞しました。	タイトル「Validation data accuracy as an additional objective in multiobjective fuzzy genetics-based machine learning」 【大会概要】 知的システムとその応用に関する研究者が研究成果を共有する年次国際会議です。 【規模】 口頭発表件数：約150件 受賞者数：HP上に発表がないため、不明。
4	ヤマウチ ユウキ 山内 悠輝	工学域 機械系学類 海洋システム工学課程4年	生島 一樹	[学術研究] 一般社団法人 軽金属溶接協会 2021年 度年次講演大会 研究成果発表会 (2021/12/01, 2021/12/07)	左記大会において、「優秀発表賞」を受賞した	タイトル「粒子法-FEM連成解析を用いたFSWに関する力学的検討」 【大会概要】 軽金属の溶接・接合に関わりのある研究成果を発表する年次大会です。 【規模】 講演件数：14件 受賞者数：5名
5	オオムラ ミカ 大村 美香	生命環境科学域 理学類 生物科学課程 細胞機能制御化学研究室 4年生	中瀬 生彦	[学術研究] 膜シンポジウム2021 (2021/11/17)	左記大会において、「学生賞」を受賞した	タイトル「インクジェット装置による膜透過性ペプチドを用いた細胞標的技術の開発」 【大会概要】 日本膜学会が主催する膜シンポジウムは、人工膜・生体膜・境界領域の融合を目指し、膜に関連する研究者・技術者が一堂に会して、多様な視点から活発な議論を行う大会である。学生賞は、学生のプレゼンテーション能力とコミュニケーション能力を育成し、奨励することを目的としている。 【規模】 ポスター発表数：57件（審査対象 49件） 受賞者数：14名
6	ヤマウチ サワコ 山内 佐和子	生命環境科学域 獣医学類 6年	小川 和重	[学術研究] 第164回日本獣医学会学術集会	左記大会において、獣医解剖分科会奨励賞(学部学生部門)を受賞した。 受賞日：2021年9月13日 受賞名：第164回日本獣医学会 獣医解剖分科会奨励賞(学部学生部門) 演題：精巢常在マクロファージのプロゲステロン産生能	【大会概要】 日本全国の獣医学関係者が参加する年次学会で、今回はオンライン形式で開催された。 【規模】 獣医解剖学分科会の発表数は50件で、そのうち4件が受賞した(一般部門は1件、学部学生部門は3件)
7	フジワラ ショウ 藤原 奨	生命環境科学域 獣医学類6年	井澤 武史	[学術研究] 第38回日本毒性病理学会学術集会 (2022/1/27-28)	左記大会において、「会長賞 若手ポスター賞」を受賞した	タイトル「ヒト化マウスを用いた薬物性肝障害モデル作出の試み」 【大会概要】 医薬品や化学物質の安全性病理評価に関わる企業、CRO、大学の研究者が参加する学会。 【規模】 ポスター発表数：121件 受賞者数：4名

番号	氏名(代表者) / Name (Representative)	学域・研究科 / College・Graduate school of 学類・専攻 / School・Division of 課程・分野 / Course・Department of 学年 / Grade	教員(顧問)氏名 / Name of Director (Club Adviser)	大会名 / Gathering / 開催年月日 / Date of the Achievements	成績(功績の内容) / Details of Achievements	その他参考事項 / Others
8	カワバタ ユメコ 川端 夢子	工学研究科 航空宇宙海洋系専攻 航空宇宙工学分野 博士前期課程2年	辻井利昭	[学術研究] 日本航空宇宙学会 第59回飛行機シンポジウム (2021年11月30日~12月2日)	左記大会学生講演において、「学生優秀講演賞」を受賞	タイトル「反射波におけるドップラ周波数の検証および機械学習を利用した GNSS 信号反射波検知モデルへの適用」 【大会概要】 航空工学分野に関する年次学会です。 【規模】 発表数: 29件 受賞者数: 2名
9	コバタケ カナコ 小島 かな子	工学研究科 航空中海洋系専攻 海洋システム工学分野 博士後期課程3年 (受賞当時: 博士後期課程2年)	有馬 正和	[学術研究] 日本航海学会	「日本航海学会論文賞」を受賞した (2021年5月26日の総会 [WEB開催] において表彰された)	【表題】 Optimal Gain Tuning Method for Autopilot of Autonomous Surface Vehicle Kanako KOBATAKE, Masakazu ARIMA, Tadatsugi OKAZAKI Transactions of Navigation 2021年6巻1号 p.61-68 発行日: 2021年 【選考規定】 「2020年度に日本航海学会論文集及び英文論文誌に掲載が認められた論文」を選考対象とし、論文及び英文論文の内のそれぞれ1論文を潜航数とする。論文賞の授賞候補の選考は、授賞候補選考委員会により行う。論文審査委員会及び英文論文審査委員会は、選考委員会の選出した授賞候補の中より、論文賞授賞論文を決定する。理事会は、論文審査委員会及び英文論文審査委員会の決定した論文賞授賞論文授賞者を承認し、総会へ報告すると共に本会内外へ公表する。 「公益社団法人 日本航海学会論文賞及び奨励賞選考規定」より抜粋
10	ワカバヤシ セイジ 若林 聖史	工学研究科 電子・数物系専攻 電子物理学分野 博士前期課程2年	竹井 邦晴	[学術研究] The 11th International Conference on Flexible and Printed Electronics (2021/9/27~10/1)	左記大会において、「Student Best Poster Award」を受賞した。	タイトル 「Water droplet detection using superhydrophobic PDMS/LIG surface」 【規模】 ポスター発表数: 38件 受賞者数: 5名
11	シミズ ユウキ 清水 悠生	工学研究科 電気・情報系専攻 電気情報システム工学分野 博士後期課程2年	森本 茂雄	① [学術研究] 電気学会回転機研究会 (2021/3/5) ② [学術研究] 令和3年電気学会全国大会 (2021/3/11)	①左記大会において、「優秀論文発表賞」を受賞した ②左記大会において、「優秀論文発表賞」を受賞した	① タイトル「機械学習を用いた2層IPMSMの特性予測精度向上と磁石量最小化設計」 【大会概要】 電気学会の調査専門委員会が主体である、特定領域の専門家が集う研究会です。 【規模】 発表数: 14件 受賞者数: 1名 ② タイトル「機械学習を用いた自動車駆動用IPMSMの磁石量最小化設計における耐減磁制約の検討」 【大会概要】 産官学を問わず、電気関連の研究成果を発表する年次学会です。 【規模】 発表数: 1296件

番号	氏名(代表者) / Name (Representative)	学域・研究科 / College・Graduate school of 学類・専攻 / School・Division of 課程・分野 / Course・Department of 学年 / Grade	教員(顧問)氏名 / Name of Director (Club Adviser)	大会名 / Gathering / 開催年月日 / Date of the Achievements	成績(功績の内容) / Details of Achievements	その他参考事項 / Others
12	ナカ タクヤ 仲 琢矢	工学研究科 電気・情報系専攻 電気情報システム工学分野 博士前期課程2年	石亀 篤司	[学術研究] 令和3年電気学会電力・エネルギー部門大会 (2021/8/24)	左記大会において、「YOC奨励賞」を受賞した	タイトル「電圧制約を組み込んだP2P電力取引に関する基礎検討」 【大会概要】 産官学を問わず、電力・エネルギーに関する研究成果を発表する年次学会です。 【規模】 ポスター発表数：317件 受賞者数：52名
13	タナベ ソウ 田邊 壮	工学研究科 物質・化学系専攻 応用化学分野 博士前期課程2年	椎木 弘	① [学術研究] 日本分析化学会第70年会 若手ポスター講演 (2021/9/22-24) ② [学術研究] Analytical Sciencesに論文掲載 DOI: 10.2116/analsci.21P135 2021年11月10日	① 左記大会において「若手ポスター賞」を受賞した ② Analytical Sciences (論文) において「Hot Article Award」を受賞した	① タイトル「光アンテナ型人工抗体による食中毒菌の可視化と定量法の開発」 【概要】 日本分析化学学会が毎年開催している研究討論会 【規模】 若手ポスター発表者:185名 受賞者：23名 ② タイトル「Quantification of Enterohemorrhagic Escherichia coli via Optical Nanoantenna and Temperature-responsive Artificial Antibodies」 【概要】 論文誌AnalyticalSciencesの編集員によってHot Articleに選定された 【規模】
14	サイクサ マオ 三枝 真央	工学研究科 物質・化学系専攻 応用化学分野 博士前期課程2年	八木 繁幸	[学術研究] 2021年度色材研究発表会 (2021/9/16-17)	左記大会において、「優秀講演賞」を受賞した	タイトル「 π 共役を拡張したチエニルピリジニウム-環状エノラートベタイン色素の発光特性」 【大会概要】 顔料・塗料・印刷インキをはじめ、各種色材に関する研究成果を発表する年次学会です。 【規模】 口頭発表数：42件 受賞者数：9名
15	サカナカ マコト 坂中 陽	工学研究科 物質・化学系専攻 応用化学分野 博士前期課程2年	八木 繁幸	[学術研究] 2021年度色材研究発表会 (2021/9/16-17)	左記大会において、「優秀ポスター賞」を受賞した	タイトル「りん光性白金(II)二核錯体の分子内エキシマー形成を利用した白色発光デバイスの作製」 【大会概要】 顔料・塗料・印刷インキをはじめ、各種色材に関する研究成果を発表する年次学会です。 【規模】 ポスター発表数：35件 受賞者数：10名

番号	氏名(代表者) / Name (Representative)	学域・研究科 / College・Graduate school of 学類・専攻 / School・Division of 課程・分野 / Course・Department of 学年 / Grade	教員(顧問)氏名 / Name of Director (Club Adviser)	大会名 / Gathering / 開催年月日 / Date of the Achievements	成績(功績の内容) / Details of Achievements	その他参考事項 / Others
16	オカ タイシ 岡 大志	工学研究科 物質・化学系専攻 応用化学分野 博士前期課程2年	八木 繁幸 前田 壮志	[学術研究] 2021年度色材研究発表会 (2021/9/16-17)	左記大会において、「優秀ポスター賞」を受賞した	タイトル「スクアレンおよびクロコナイン色素の中間的な開靱性」 【大会概要】 顔料・塗料・印刷インキをはじめ、各種色材に関する研究成果を発表する年次学会です。 【規模】 ポスター発表数：35件 受賞者数：10名
17	タカハシ タクミ 高橋 拓海	工学研究科 物質・化学系専攻 応用化学分野 博士前期課程2年	池田 浩	[学術研究] 第40回固体・表面光化学討論会 (2021/12/1,2)	左記大会において、「学生優秀講演賞」を受賞した	タイトル「薄膜およびゲル中でのエネルギー捕集と分子内TTAを利用したアップコンバージョン」 【大会概要】 本開催で40回目の開催となる、固体や表面の光学に関する研究成果を発表する全国規模の年次学会です。 (https://pocat.cat.hokudai.ac.jp/meeting/) 【規模】 口頭発表者数：42件 受賞者数：7名
18	アサノ コウキ 浅野 紘輝	工学研究科 物質・化学系専攻 化学工学分野 博士前期課程2年	荻野 博康 山田 亮祐 松本 拓也	[学術研究] 化学工学会第52回秋季大会 (2021/9/22~9/24)	左記大会で開催されたバイオ部会学生ポスターセッションにおいて、「バイオ部会優秀ポスター賞」を受賞した	タイトル「バイオアルカンの生産性改善を指向した大腸菌の代謝改変」 【大会概要】 産官学を問わず、化学工学分野に関する研究成果を発表する全国規模の大会です。 【規模】 バイオ部会学生ポスターセッションのポスター発表数：83件 受賞者数：14件
19	カワサキ サワカ 川崎 爽香	工学研究科 物質・化学系専攻 マテリアル工学分野 博士前期課程2年	井上博之 金野泰幸	[学術研究] 第68回材料と環境討論会 (2021/10/26~28)	左記大会において、「若手講演奨励賞」を受賞した	タイトル「金属被覆による銅オーバーバック高耐食化のための基礎的検討」 【大会概要】 腐食防食学会の年次の秋季講演大会 【規模】 講演発表数：91件 受賞者数：8名
20	オガワ キズク 小川 築	工学研究科 物質・化学系専攻 マテリアル工学分野 博士前期課程2年	井上博之 金野泰幸	[学術研究] 日本銅学会第61回講演大会 (2021/10/23, 24)	左記大会において、「学生優秀講演賞」を受賞した	タイトル「SiおよびPの添加によるスズ入りα黄銅のSCC感受性改善の機構」 【大会概要】 日本銅学会の年次の講演大会 【規模】 講演発表数：75件 受賞者数：12名

番号	氏名(代表者) / Name (Representative)	学域・研究科 / College・Graduate school of 学類・専攻 / School・Division of 課程・分野 / Course・Department of 学年 / Grade	教員(顧問)氏名 / Name of Director (Club Adviser)	大会名 / Gathering / 開催年月日 / Date of the Achievements	成績(功績の内容) / Details of Achievements	その他参考事項 / Others
21	オオハタ タカシ 大畑 考司	工学研究科 物質・化学系専攻 マテリアル工学分野 博士後期課程3年	牧浦 理恵	[学術研究] ACS Applied Materials & Interfaces に筆頭著者論文が掲載 DOI:10.1021/acsami.1c16180 2021年10月28日(日本時間)	Supplemental Cover Artに選出 論文掲載に際し、本学プレスリリースで発表 国内外メディアに成果が掲載	論文タイトル「Uniaxially Oriented Electrically Conductive Metal–Organic Framework Nanosheets Assembled at Air/Liquid Interfaces」 大阪府立大学プレスリリース 2021/10/28発表 国内外各種メディアへの掲載 日刊工業新聞 紙面 2021/10/29掲載 日経デジタル 2021/10/28掲載 マイナビニュース 2021/10/28掲載 AsiaResearchNews 2021/10/28掲載
22	タカハシ ムツキ 高橋 夢月	生命環境科学研究科 応用生命科学専攻 応用生命科学分野 博士前期課程2年	中澤 昌美	[学術研究] ユージェナ研究会第36回ユージェナ研究集会 (2021/10/30)	左記大会において、「若手優秀発表賞」を受賞した	タイトル「ユージェナワックスエステル発酵における補酵素変換の重要性」 【大会概要】 日本国内のユージェナおよび光合成生物研究者が集まり、研究発表するもの 【規模】 参加者：80-100名 ポスター発表数：12件 受賞者数：3名 なお、上記内容で2021年12月に国際学術誌から共著論文を発表済みである。Nakazawa, Takahashi et al. FEBS letters (2021) 595, 2922-2930. (第3条(1)イに相当)
23	カワタ マイコ 河田 真唯子	理学系研究科 生物学専攻 放射線生物学研究室 博士前期課程2年	児玉 靖司	[学術研究] 日本放射線影響学会 第64回大会 (2021/9/22～9/24)	左記大会において、「優秀演題発表賞」を受賞した	タイトル「DNA ligase IV 変異マウス胎児繊維芽細胞由来不死化細胞における放射線高感受性と染色体不安定性」 【大会概要】 学会員数800名からなる一般社団法人日本放射線影響学会の年次学術大会です。 【規模】 口演発表数：88件 ポスター発表数：70件 受賞者数：10名
24	キタバタケ スズミ 北畠 涼	理学系研究科 生物学専攻 放射線生物学研究室 博士前期課程2年	児玉 靖司	[学術研究] 日本放射線影響学会 第64回大会 (2021/9/22～9/24)	左記大会において、「優秀演題発表賞」を受賞した	タイトル「マウス胎児脳組織におけるX線誘発DNA 2本鎖切断とcleaved caspase-3陽性細胞の解析」 【大会概要】 学会員数800名からなる一般社団法人日本放射線影響学会の年次学術大会です。 【規模】 口演発表数：88件 ポスター発表数：70件 受賞者数：10名

番号	氏名(代表者) / Name (Representative)	学域・研究科 / College・Graduate school of 学類・専攻 / School・Division of 課程・分野 / Course・Department of 学年 / Grade	教員(顧問)氏名 / Name of Director (Club Adviser)	大会名 / Gathering / 開催年月日 / Date of the Achievements	成績(功績の内容) / Details of Achievements	その他参考事項 / Others
25	クロカワ イッペイ 黒川 壱平	理学系研究科 生物科学専攻 放射線生物学研究室 博士前期課程2年	児玉 靖司	[学術研究] 日本放射線影響学会 第64回大会 (2021/9/22~9/24)	左記大会において、「優秀演題発表賞」を受賞した	タイトル「In vivo 照射されたマウス神経幹/前駆細胞におけるテロメア姉妹染色分体交換の誘導と6週間の持続」 【大会概要】 学会員数800名からなる一般社団法人日本放射線影響学会の年次学術大会です。 【規模】 口演発表数：88件 ポスター発表数：70件 受賞者数：10名
26	オブキ モモコ 小吹 桃子	理学系研究科 生物科学専攻 細胞機能制御化学 研究室 博士前期課程 2年	中瀬 生彦	[学術研究] 第42回 生体膜と薬物の相互作用シンポジウム (2021/10/29)	左記大会において、「優秀発表賞」を受賞した	タイトル「サボリン毒素の細胞膜透過機序の解明と膜透過ペプチドの開発」 【大会概要】 本シンポジウムは、生体膜に関わる生命現象の解明・創薬の基礎から臨床までをカバーする成果発表・情報交換の場として、生体膜に関わる分子相互作用を学際的な視点から発表と討論を行うことを目的としている。 【規模】 口頭発表数：33件 (審査対象 20件) 受賞者数：4名
27	ヤマナカ タクマ 山中 拓真	総合リハビリテーション 学研究科 博士前期課程2年	内藤 泰男	[学術研究] 第15回日本作業療法研究学会 (2021/11/6・7)	左記大会において、「優秀発表賞」を受賞した	タイトル「アルツハイマー型認知症と両手動作-日常生活動作との関連-」 【大会概要】 作業療法分野において基礎的な研究成果を発表する年次学会です。 【規模】 ポスター発表数：30件 受賞者数：3名
28	オザキ タツロウ 尾崎 達郎	生命環境科学域 理学類 数理科学課程 4年	西田正宏	[課外活動] [全国大会]第57回全日本学生囲碁十傑戦 (2021/11/27.28) [全国大会]第20回全日本学生囲碁王座戦 (2021/12/21.22)	十傑戦にて10位入賞、王座戦にてベスト16入賞	王座の関西予選はリーグ1位通過(参考資料6参照)。 十傑戦に関しては、記録が残っている過去20年間は府大から入賞歴なし。
29	ハタダ アキヒロ 島田 陽広	工学研究科 物質・化学系専攻 化学工学分野 博士前期課程2年	炭谷順一	[課外活動] 第21回へブンアーティスト審査会 (2021/11/25)	左記パフォーマーライセンス審査会にて、予選審査、二次公開審査を経て合格し、東京都とパフォーマー契約を結んだ。	【概要】 東京都公認のプロパフォーマー契約制度である。東京都が選出した専門家による審査を経て選ばれる。予選審査ではビデオ演技、公開審査では一般客を入れた大道芸を披露し、独創性や魅力度等が審査される。 【規模】 応募総数:117組, 合格者20組